

NLP若手の会  
第5回シンポジウム

# 日本語文末表現による推論について

田辺 利文 首藤 公昭

福岡大学工学部電子情報工学科

2010年9月16日(木)  
国立情報学研究所

# 目的

## ■ 研究の目的

日本語文末表現**だけで**推論をやってみたい

文末表現辞書を使用

→約1,450個の**複単語表現**と約50個の助動詞、終助詞を収録

「なければならない」「かもしれない」「ている」  
「てほしい」……

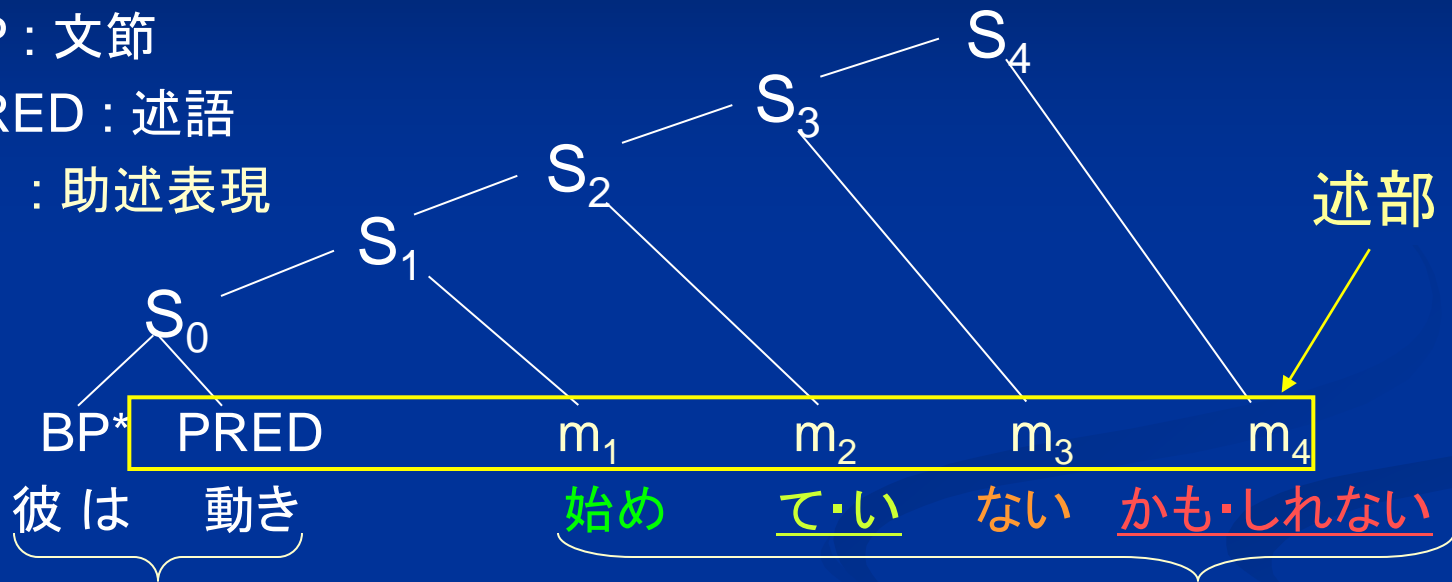
# 非命題的意味構造 (NPS)

$S_i$  : 文

BP : 文節

PRED : 述語

$m_i$  : 助述表現

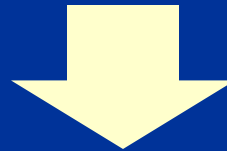


命題的内容

( Propositional Content; PC )

非命題的内容

( Non-Propositional Content; NPC )



推量<sub>1</sub>[否定<sub>1</sub>[完了[起動[彼は動く]]]]

非命題的意味構造 (NP Structure; NPS)

# 日本語文末表現の言い換え

行か/なければならぬ/ことはない

否定<sub>1</sub>[ 必要性<sub>1</sub>[ 行く ] ]

許容<sub>2</sub>[ 否定<sub>1</sub>[ 行く ] ]

これが「言い換えルール」

否定<sub>1</sub>[ 必要性<sub>1</sub>[ x ] ]  
→ 許容<sub>2</sub>[ 否定<sub>1</sub>[ x ] ]

Point

推論(含意)で導けそうなものを  
ルールとして作ってみた